

令和6年 **2**月の大阪**森林**便り



2月の木の話 **LVLの特徴**

- * LVLはロータリーレースという機械で丸太を大根のようにかつら剥きしてレース単板を作り、それを軸と平行方向に何枚も積層接着したもの。
 - * レース単板が薄く積層数が多いほど、材質が安定化します。
 - * LVLを構成するレース単板の多くは繊維方向を1方向に揃えて積層接着されるため、木材の寸法変化の異方性を継承しやすくなります。
 - * 幅反りや表面割れ、割裂を防止するために一部の層の繊維方向を合板のように直交させています。
 - * 単板積層材の日本農林規格（JAS）には、造作用、構造用それぞれ基準があります。
- ※異方性：物質や空間の物理的性質が方向によって異なること。
（木材利用システム研究会 木力検定委員会 木力検定 木を学ぶ100問より抜粋引用）



北米産木材 据え置き 1～3月対日

国内住宅需要、低迷続く 現地では先高観

- * 北米産木材の対日価格が、2024年1～3月期は全四半期から横ばいで決まりました。
 - * 据え置き決着は2020年1～3月期以来。
 - * 国内の住宅向け木材需要は低迷が続きます。
 - * 木造住宅の着工戸数は、2023年11月まで20か月連続で前年を下回りました。
 - * 米国は住宅需要が回復。
 - * 2023年11月の住宅着工件数（年率換算）は156万戸と、前月に比べ14.8%増。3か月連続で前月を上回っています。
 - * 米シカゴ市場の木材先物は、2023年10月の直近の安値に比べ1割以上高。
 - * 2024年4～6月期の交渉では、カナダ側のサプライヤーは値上げを求める可能性。
- （2024年1月11日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）